



名取市日和山にて(左)
ヒビが入った白石城の城壁(右)



フォトピックス



3月11日を
むかえて



がんばろう白石復興物産展

3月11日、海老名中央公園で姉妹都市・宮城県白石市の復興を支援する物産展を開催しました。売り上げと集まった募金は、白石市の震災復興に役立てられます。



崩れ落ちた碧水園の壁(上)

まさに百聞は一見にしかず。震災を風化させることなく、継続的な支援を行っていくことがいかに大切か、改めて実感した視察となりました。

姉妹都市白石市支援視察

3月11、12日、白石市支援視察を実施し、160人が参加しました。参加者は白石市のほか、消防ポンプ車を寄贈した宮城県名取市と、自転車を送った同県巨野町の視察も行いました。いまだ残る震災の爪痕を目の当たりにし、現地の担当者の話に涙する方も。



夜空に哀悼の灯 風船灯籠

東日本大震災から1年後の3月11日、犠牲になった方々へ哀悼の意を込めて、海西中学校校庭で風船灯籠を飛ばしました。これは青健連ふれあい事業の一環で、同学校区の小・中学生、地域住民、同連メンバーら約150人が参加し、被災地へのメッセージなどを書いた手作りの紙製風船を夜空に浮かべました。



農業支援の一環として、トラクターや田植え機の貸し出しを開始しました。貸し出しについては、操作講習会の受講が条件となります。詳細は農政課(☎235・4844)まで。

農業用器具貸し出します



3月14日、海老名運動公園野球場で帝京大学と読売巨人軍による交流試合が行われ、内野市長が始球式を行いました。

帝京大学vs読売巨人軍 交流試合



杉久保・上河内地区の市消防団第10分団の器具置き場の建て替えが完了し、2月25日に落成式が行われました。シャッターには地域の防災マップが描かれています。

分団小屋完成



2月20日、被災地へ消防車両などの支援を行った消防団と市町村に対して表彰が行われ、市でも宮城県名取市に消防ポンプ車1台を寄贈したことで、感謝状が授与されました。

消防庁消防団等表彰式